

# いち・にの・さんしん

原三信病院 広報誌

January 2003 NO. 2



作品:写真部提供(筒井玲子「万両」)

病院理念  
病人のための病院

病院基本方針

- 質の高い医療
- 居心地の良い環境
- 心のこもったサービス

平成十二年十二月、医療法等改正法が公布され、臨床研修制度が三十六年ぶりに十六年四月より抜本的改革が行われることになりました。その目指す目的は、二十世紀は専門医療への偏り、特に若手医師等の強い専門医志向、疾患重視の教育、それにより著しく医学、医療も進歩しましたが、一方では医師と患者様とのコミュニケーションの欠如、患者様に対する思いやり、敬意の欠如、心理面も含めた幅広い診療能力の欠如をきたすといった弊害も生じてきており、その反省のもと、劣悪な労働条件の改善を図り、充実した研修に没頭できる環境を作るとともに、プライマリケアを中心とした、多くの診療科の基本的臨床能力を高め、地域保健、福祉医療の知識を身に付けることにあると解釈されます。即ち二十世紀の臓器を標的としたアクノローザ偏重の医療から、人、特に病む人に優しい医療に立脚した医療人の養成にあると考えます。この主旨のとおり、我々も本院の理念である『病人のための病院』を常に念頭に置き、病む人の心に敏感で優しく、癒しを与えられる医療サービスを提供するよう日々努力したいと思っております。

今後ともご指導、ご鞭撻をお願いいたします。



病む人に優しい医療を  
副院長 中山 卓

## わが町のホームドクター HOME DOCTOR



今回よりホームドクターのご紹介をさせていただきます。私たちは、地域の先生方と協力して皆様のお役に立つよう努めています。どんなことでもホームドクターにご相談ください。

**施設名 太田医院**

登録医 太田勝利

住所 福岡市博多区綱場町1-10

電話番号 092-291-0417

診療科 内科・循環器科

診療日 月～土(木土AMのみ)

**施設名 緑川内科循環器科医院**

登録医 緑川啓一

住所 福岡市博多区中洲5-5-19 緑川ビル

電話番号 092-291-0829

診療科 内科・循環器科

診療日 月～土(土AMのみ)

**施設名 武井内科クリニック**

登録医 武井信介

住所 福岡市博多区店屋町8-24-2F

電話番号 092-291-6600

診療科 内科・胃腸科・消化器科

診療日 月～土(水土AMのみ)

**施設名 久原医院**

登録医 久原克巳、久原克彦

住所 長崎県杵岐郡芦辺町 箱崎大左右触500-2

電話番号 0920-45-2128

診療科 内科、消化器科、小児科、循環器科、放射線科、リハビリテーション科

診療日 月～土(土AMのみ)

**施設名 毛利内科循環器科医院**

登録医 毛利太一

住所 粕屋郡志免町志免1415-2

電話番号 092-935-0595

診療科 内科・循環器科

診療日 月～土(土AMのみ)

**施設名 亀田内科クリニック**

登録医 亀田志郎

住所 福岡市博多区南本町2-1-9

電話番号 092-575-0071

診療科 内科

診療日 月～土(木土AMのみ)

ここでご紹介する先生方は、当院の開放型病院制度(医院・クリニックの医師が当院において共同で診療ができる)の登録医になって頂いている先生です。

救急指定 開放型病院  
**原三信病院**

福岡市博多区大博町1-8  
TEL 092(291)3434  
FAX 092(291)3424  
URL <http://www.harasanshin.or.jp>  
Eメール [webmaster@harasanshin.or.jp](mailto:webmaster@harasanshin.or.jp)

● 診療時間  
月～金曜日 9:00～13:00 14:00～17:00  
土曜日 9:00～13:00  
日・祝日および8月15日・12月31日～1月3日はお休みです。但し、急患の患者様は、救急外来にて診察いたします。

● 診療科目  
総合診療科・循環器科・消化器科・呼吸器科・感染症免疫科・糖尿病科・血液内科・腎臓内科・外科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科・産婦人科・放射線科・麻酔科・臨床病理科・歯科・人間ドック



# 病院にゆきす

## 睡眠呼吸障害センター開設

平成十四年十月二日開設

『睡眠時無呼吸』という病気を「存じでしよつか?」読んで字のごとく、寝ている間に呼吸が止まってしまふ病気です。といってもずっと止まっているわけではなく20秒から30秒、長くて1分くらい止まります。そしてそれが一晩の睡眠中に数百回と起こることがあります。息が止まって苦しくなる度に無意識のうち目覚めてしまいますので、患者さんは充分な眠りがとれなくて、「熟睡感がない」「起床時に頭が痛む」「日中やたらと眠い」などの症状に悩まされます。また、「一緒に寝る人が嫌がるほどの大きないびき」も症状の一つです。患者様は日中の勉強や仕事の効率が悪くなったと感じます。また、治療をしないで永年放置すると高血圧や糖尿病などの生活習慣病の合併もおこります。いかがですか?思い当たる方がいらっしやれば、気軽に内科にご相談下さい。当センターでは1泊2日の入院検査にてこの病気を診断し、適切な治療をご紹介します。



睡眠呼吸障害センター長 奥村 雄三

## 日帰り手術 センターだより

泌尿器科編

医療の進歩により、効果的で低侵襲手術の登場で、日帰り手術が十分に可能となっております。当院泌尿器科では日帰り手術センターを利用した手術を98年10月より開始しています。現在までに20000件以上を行っています。代表的な対象手術は、体外衝撃波腎尿管結石破砕術(ESWL)、前立腺針生検術、尿失禁関連手術、男性不妊症関連手術、膀胱水圧拡張術です。

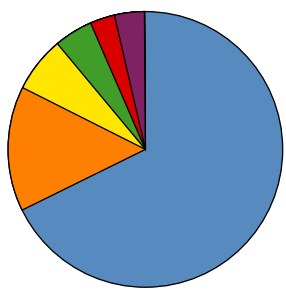


図1 術式別件数

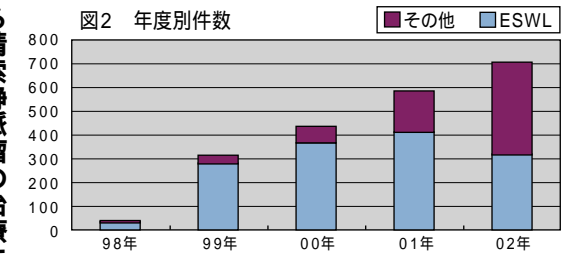


図2 年度別件数

体外衝撃波腎尿管結石破砕術(ESWL)は、X線装置で結石に焦点を合わせ、体外に設けた電極から発生した衝撃波(シヨック・ウェーブ)を結石に集め粉々に砕き、尿とともに自然に体外に排出させる侵襲の少ない治療法です。前立腺針生検術は、前立腺癌の診断を目的とした手術です。麻酔下で経直腸的に超音波にてガイドしてパイオプシーガンを用いて前立腺組織を採取する手術です。当院には尿失禁専門外来があります。失禁関連手術にはコラーゲン注入法とTVT(Tension free vaginal tape method)があります。前者は麻酔下

泌尿器科部長 小松 潔



に尿道にコラーゲンを注入し、後者は尿道周囲を特別なメッシュで支え失禁を改善させます。当院には男性不妊専門外来があります。男性不妊治療関連手術として体外授精を前提とした精子採取術、不妊の原因である精索静脈瘤の治療には人工塞栓術を施行しています。膀胱水圧拡張術は頻尿症の原因の一つである間質性膀胱炎に対する治療法です。麻酔下で膀胱を過伸展させ治療します。98年10月より2002年10月までに2075件の手術を施行しています。ESWLは1405件と全体の3分の2を占めています。次に前立腺針生検術、不妊関連手術、尿失禁関連手術、膀胱水圧拡張術、その他の順となっております。(図1)年度別件数では年々増加傾向にあります。(図2)今後、医学の進歩にて日帰り手術はますます増えていくと考えられます。当院泌尿器科は今後も、患者様のニーズに合わせた先端医療に取り組んでゆきます。

## 薬のママ知識

「風邪とくすり」

寒い冬、風邪をひく機会が増える季節です。風邪はウイルスや細菌が体に入っておこる病気です。風邪の時は主に次の様な薬が処方されます。

- 解熱鎮痛剤(発熱・色々な痛み)に鎮咳剤(咳どめ)
- 抗ヒスタミン剤・消炎酵素剤(鼻水・くしゃみ)

一般に、風邪薬(総合感冒薬)といわれる薬は、右記の薬が配合されたもので軽度の風邪症状全般に効果があります。これらの薬は、症状を和らげますが、風邪そのものを治すためには抗生物質や抗ウイルス剤が必要となります。風邪は「万病の元」と言われ、こじらせると様々な病気を引き起こすことがあるので注意しましょう。

薬の飲み合わせによっては、思わぬ副作用が出ることもあります。市販の薬や他の病院の薬を飲む時には今飲んでる薬やアレルギーについて医師・薬剤師にお知らせください。風邪をひいてしまったら、薬だけに頼らず安静・睡眠・保温・栄養と水分の補給などの対処をしましょう。風邪をひかないためにも、うがい手洗い・部屋の保温といった予防を心がけましょう。

薬剤科 松岡 奈緒子

## 編集後記

今号より、わが町のホームドクターを「ご紹介させていただく」ことに致しました。先生方のいるいるなことを紹介したかったのですが、不十分で申し訳ありません。これからも皆様の役に立つ記事の掲載に努めてまいります。

広報委員会委員長 原 直彦

## 医学雑学講座

### 虚血性心臓病について

前回に引き続き、虚血性心臓病の話をして頂きます。今回は特に、生命の危機を有する重篤な疾患である急性心筋梗塞についてお話させて頂きます。心臓は冠動脈によって心臓自体に血液を供給されています。急性心筋梗塞は、冠動脈のプラーク(アテロ硬化)の破綻が起こり、血栓(血の塊)を生じ、閉塞する病気です。主な症状としては、30分以上続くひどい胸痛や左背部痛に冷汗を伴ったり、嘔吐を伴ったりします。意識がなくなったりすることもあります。また、血栓で冠動脈が閉塞してしまつて二下口の舌下錠は効かないことが多いです。どういった方がなりやすいかと言いますと、前回の医学雑学講座で述べました冠危険因子を持った方に多く、その他、脱水などの要素が関係します。

急性心筋梗塞の場合一刻も早く病院を受診され、集中治療が必要です。閉塞した冠動脈の領域にある心筋は時間とともに壊死してしまいます。

急性心筋梗塞の方が救急車で救急外来を受診されますと、心電図及び心エコーで診断された後、バイアスリン、2錠もしくははバファリン81、2錠を噛み砕いて飲んで頂きます。それから殆どの場合、緊急で冠動脈造影検査(心臓カテーテル検査)を必要とします。

次に心臓カテーテル検査の一例を示します。冷汗を伴う胸痛で受診された方で心電図より急性心筋梗塞の診断の元、緊急冠動脈造影をおこないました。右冠動脈に完全閉塞を認め(図1)、細いガイドワイヤを病変部に通したあと、バルーンで拡張を

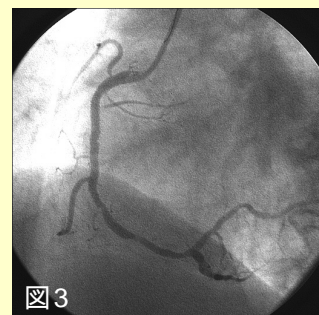


図3

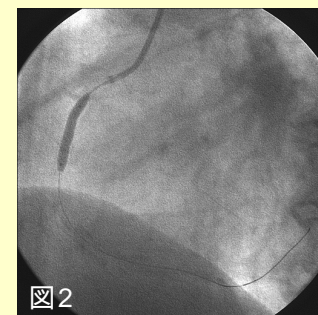


図2

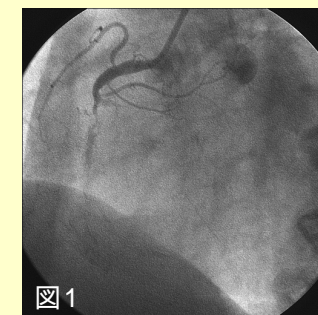


図1

より詳しくお話があります。胸が締め付ける感じがあり、特に冷汗を伴った場合は一刻も早く、病院を受診されることを強くお勧めします。

循環器科 心臓カテーテル室長 弘永 潔



## 職場紹介コーナー

栄養科編



当院栄養科では食事の提供と栄養指導を主な業務として行っています。特に患者様の食事の配膳方法は少しづつではありますが、進歩しています。保温食器や温冷配膳車が主流でしたが、平成14年春にIH加熱配膳車が開発されました。IH(INDUCTION HEATER電磁誘導加熱方式)この配膳車は優れもので御飯、味噌汁、主菜、副菜、デザート等の温度がそれぞれ自由に設定できて全て陶器の器で蓋付きです。つまり患者様に配膳される時は温かいものは温かく、冷たいものは冷たくと言った具合です。このIH加熱配膳車を九州で初めて導入することを決め、9月末に全病棟を対象に配膳する運びとなりました。アンケート調査でも、「温かいから家で食べるのと変わらない。」「病院らしくない暖かい味のある食器で食欲が出る。」「などの意見が多数を占め大変喜んで頂いています。また、選択メニューを週3回実施することで患者様の嗜好に合わせた食事を提供しています。病院の食事はまずい、冷たいと言われるようになりましたが、治療の一環でもある食事を美味しく、温かく、かつ衛生的に提供することを今後もスタッフ一同努力していきたいと思っております。

栄養科科長 杉 俊廣